

「図書館活動グランプリ 2025」 要項

(略称「T-1 グランプリ 2025」)

- 1 目的 (1) 日常の図書館での活動を交流することで、図書館広報活動の活性化を図る。
(2) 全道大会で生徒自らが企画・参加・交流する場面を設置し、主体的運営を目指す。
(3) 多様な形態・手法を積極的に評価し、新たな活動や意欲の喚起を図る。
- 2 形式 (1) A2版「手書きポスターでの活動紹介」と「活動紹介文」(A4版1枚)での応募。
(2) 第1次審査通過 8 校程度による全道大会での決勝大会(第2次審査)でのプレゼンテーションによる発表。
- 3 規格説明
(1) A2版(ISO 216 規格)「ポスター」サイズ 片面1枚
①白上質A3版貼り合わせによる、A2版 420mm(横)×594mm(縦)の縦長使用のみ。
(横長使用は不可)サイズ内での形の変更は不可。
②サイズが正確であれば、A3版(297 × 420mm)を2枚貼りつけても良いし、A1版(594 × 841 mm)を半分に切る等大判からサイズを切り合わせても良い。
③イラスト・カット・写真の使用についても可とするが、著作権フリーのもののみとする。
④紙面に「学校名」「制作日」を明示すること。ただし、表記場所は問わない。
⑤立体構造は認めない。立体物を貼り付けたり、ぶら下げたりすることも認めない。
(2) A4版「活動紹介文」について
①当番校HPからダウンロードできる規定フォーマットに学校名・団体名・制作日、活動紹介文(40 字×30 行以内)を記入し、作成をする。
②「活動紹介文」は必ずしも第2次審査の「読み上げ原稿」である必要はない。
- 4 応募資格 全道高等学校図書研究大会 参加校とする。
- 5 応募方法
(1) ポスター(1部)は四つ折り(A4サイズ)にし、図書専門部事務局校(札幌月寒高校 T-1 グランプリ審査係)へ郵送する。貼り付けた写真等に影響のある場合は、大判で郵送しても構わない。
(2) 「活動紹介文」は必要事項を記入し、図書専門部事務局へメールに添付して送る。
＜応募先＞ 〒062-0051 札幌市豊平区月寒東 1 条3丁目
札幌月寒高等学校「T-1グランプリ審査係」宛
TEL 011-851-3111 FAX 011-851-3112
メールアドレス tosho@lib-high.sakura.ne.jp
- 6 応募期日 令和 7 年8月8日(金)必着

7 審査日及び審査会場

- (1)第1次審査 ①審査日 令和7年8月下旬
②審査会場 高文連図書専門部事務局校
- (2)第2次審査 ①審査日 令和7年9月25日(木)
②審査会場 全道高等学校図書研究大会

8 審査委員

- (1)第1次審査 図書専門部部長指定専門委員、および事務局が依頼する審査委員
- (2)第2次審査 全道高等学校図書研究大会 参加生徒(投票)

9 審査 (1)第1次審査 8校程度を選出(結果は応募校へ8/31までにFAXで通知)

※第2次審査に進んだ学校の「ポスター」と「説明文」は全道大会参加校が事前に見られるようにする。(後日、連絡いたします)

北海道高等学校文化連盟図書専門部ホームページ

<http://www.lib-high.sakura.ne.jp>

- (2)第2次審査(決勝ラウンド) 全道大会での活動紹介(プレゼンテーション)を経て、全参加生徒の投票によって行う。

＜活動紹介＞

- ・1校5分で発表を行う。
- ・その際、ポスターをプロジェクターで拡大映写する。
- ・発表に携われる人数は最大5名。
- ・発表で利用できるのはワイヤレスマイク2本のみとする。

10 発表 ・応募された全作品は全道大会会場に展示する。

- 11 表彰 (1) 上位校3校(「グランプリ」1校、「準グランプリ」2校)に「審査員特別賞」を加えることができる。
- (2) 賞状、グランプリ校にはカップおよび副賞。

- 12 その他 ・グランプリ校は次年度、代表者が次年度グランプリの企画に参加し、全道大会において第2次審査を運営する。なお、その際、作品応募は妨げないが第2次審査の対象外となる。